

令和3年度

施政方針

3月の芦屋町議会定例会で、町政運営を担う波多野町長が施政方針を示しました。

施政方針とは、町長が芦屋町のまちづくりの方向性に関して、所信（実施しようとすることや考え方）を述べたものです。その主な内容を令和3年度から始まる「第6次芦屋町総合振興計画」の構成に基づき紹介します。

令和3年度の主要な施策

住民とともに進めるまちづくり

■人財育成・発掘

意欲を持って活動する人材や担い手を継続的に確保するため、関係団体や関係機関などとの連携、相談や学習機会の提供などに努めます。

■地域コミュニティの推進

自治区活性化事業交付金による自治区活動への財政的支援や「自治区担当職員制度」を継続します。

安全で安心して暮らせるまち

■防災対策

防災行政無線の放送内容を屋内

で聞ける戸別受信機を全戸配布します。

また、「地域防災計画」の見直しやハザードマップを更新します。

■交通安全対策

高齢者による交通事故を防止するため「高齢者運転免許証返納者支援事業」により、運転免許証の自主返納を促進します。

子どもがのびのびと育つまち

■子ども・子育て支援

「小中学校・高校生等通学費補助金」「新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金」などにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。

また、医療機関や助産院で母親と乳児のケアや育児相談などが受けられる「産後ケア事業」を行います。

施設整備では、山鹿保育所の屋上防水工事や外壁補修工事などを行います。

■学校教育

中学校3年生を対象とした放課後特別授業「イブニングスタディ」など、学力向上の取り組みやICT教育を推進します。

施設整備では、芦屋東小学校の外部改修や建具改修に向けた実施設計を行います。

いきいきと暮らせる笑顔のまち

■地域福祉

民生・児童委員や各区の区長、社会福祉協議会をはじめとした関係機関・団体とともに、住民同士がつながり、互いに助け合い、支え合う地域づくりを進めます。

■高齢者福祉

地域交流サロン事業への支援や



芦屋町長
波多野 茂丸

老人憩の家のあり方を検討します。

■障がい者福祉

自立した日常生活を支援するサービスの提供、共生社会の実現のための啓発や合理的配慮を推進します。

活力ある産業を育むまち

■農業

農業水利施設の保全のため、汐入川整備事業をはじめ、農業用水門や農道橋の整備工事を行います。

■漁業

優良な漁場再生のためのクロウ二駆除や漂着物の処理に対する支援を行います。

また、柏原漁港の西防波堤工事などを行います。

■商工業

商工会が発行する「にこにこ商品券」のプレミアム率の拡充に対

し支援を行い、町内の既存店舗の利用促進や消費喚起を図ります。

■観光

海浜公園内の路面補修工事やレジャープールアクアシアの音響設備の更新などを行います。

芦屋港の活性化は、海浜公園を含めた一体的な管理運営方法や、既存港湾施設である上屋の民間活力導入などの検討を行います。

環境にやさしく、快適なまち

■町営住宅

緑ヶ丘団地6棟のエレベーター設置工事や鶴松中層B棟の外部改修工事などを行います。

また、「町営住宅長寿命化計画」が令和3年度で満了するため、次期計画の策定に取り組みます。

■公共交通

タウンバス利用者の利便性向上のため、バスの位置をスマートフォンで確認できる「バスロケーションシステム」の導入や、山鹿唐戸第2駐輪場の上屋新設などを行います。

心豊かな人が育つまち

■生涯学習

生涯学習講座「あしや塾」への参加促進を図るとともに、中央公民館を中核施設として、各種社会教育事業を進めます。

また、芦屋東公民館と山鹿公民館の外壁改修に向けた実施設計を行います。

■人権

「人権教育・啓発基本計画」と「男

女共同参画推進プラン」が令和4年度で満了するため、次期計画の策定に取り組みます。

■歴史・文化

約600年ぶりに生まれ故郷に戻すことができた「国指定重要文化財 芦屋霰地真形釜」の活用や収蔵展示施設の実施設計などを行います。

また、いもじ 鋳物師への支援による芦屋釜の復興推進や芦屋鋳物の産業化を目指します。

計画の実現に向けて

■行財政運営

町税や各種使用料などの徴収率向上を図るとともに、ふるさと納税受入額のさらなる増加に向け取り組みます。

■ボートレース事業

整備を進めている屋内外遊具施設や夢リアホールの有効活用を図り、本場30キロ圏内の来場促進に取り組みます。

また、ボートレース芦屋で初開催となるSGオーシャンカップを開催します。

■広域連携

下水道事業の広域化に向けた検討や連携中枢都市圏17市町による特産品のプロモーション事業などに取り組みます。

■町制施行130周年

本年は町制施行130周年にあたることから、「芦屋霰地真形釜」の公開展示をはじめ、町民体育祭での精華女子高等学校吹奏楽コンサート、NHK公開ラジオ番組など、各種記念事業を行います。



戸別受信機



ICTを活用した授業



産後ケア事業



地域交流サロン事業



ふるさと納税返礼品



ボートレース事業